**シャルル・デュトワ（指揮）**

**Charles Dutoit, Conductor**

今日最も人気のある指揮者の一人。1964年にベルン響を指揮してデビュー。以降、欧米の主要楽団を多く指揮。特にモントリオール響を「フランスのオケ以上にフランス的」という評価を得るまでの超一流に成長させ、一躍世界の寵児となった。フランス国立管、フィラデルフィア管などのポストも歴任。1996年からはN響常任指揮者、98年から同団音楽監督を務め、2003年から名誉音楽監督。2018年にはサンクトペテルブルク・フィルの首席客演指揮者に就任。主要音楽都市のオーケストラに定期的に招かれ、フランス音楽をはじめ、ストラヴィンスキーやメシアン、近代のバレエ音楽などの神髄を深いレベルで聴衆に伝えている。　　　　　　　　　　　　　 　（294文字）